

駅直結、横浜市最大規模・最高層(総戸数 1,176 戸・58 階建^{※1})の分譲マンション**「ザ・タワー横浜北仲」11月25日より販売開始****～第1期販売戸数:横浜市内過去最大 730 戸^{※2}・最高価格:8 億円(212.30 ㎡)^{※2}～**

三井不動産レジデンシャル株式会社と丸紅株式会社は、横浜市中区において建設中の分譲マンション「ザ・タワー横浜北仲」の販売(第1期販売戸数:730戸)を2017年11月25日(土)より開始いたします。

「ザ・タワー横浜北仲」は、みなとみらい21地区と関内地区を結ぶ「北仲通北再開発等促進地区地区計画」(約7.5ha)の中心に位置し、横浜市最大規模・最高層^{※1}となる地上58階建・総戸数1,176戸の分譲住宅です。

東急東横線直通横浜高速鉄道みなとみらい線「馬車道」駅に直結する利便性の高い立地に、商業施設・宿泊施設・文化施設等からなるミクストユースの街づくりとして開発し、横浜の新たなランドマークが誕生します。

「ザ・タワー横浜北仲」の特長

- ① 「馬車道」駅直結徒歩1分。横浜市最大規模(総戸数1,176戸)・最高層(58階建)^{※1}
- ② 分譲住宅・商業施設・宿泊施設・文化施設等からなる「ミクストユースの街づくり」
- ③ 販売価格(第1期):4,500万円(44.03㎡)～8億円(212.30㎡)。最多販売価格帯6,600万円台(26戸)



完成予想CG(現地より約600m地点・高さ約273mの場所より撮影した写真にCGを合成)

※1 1993年以降に横浜市内で販売された分譲マンションで58階建は最高層となります。また1993年以降に横浜市内で販売された分譲マンションで1棟構成1,100戸超は最大戸数となります。対象期間1993年～2017年10月15日までのMRC調査分に基づく分譲マンションデータによる(2017年MDM11月号) データ資料:(有)エム・アール・シー2017年11月現在

※2 1995年以降に横浜市内で販売された分譲マンションで販売戸数730戸は第1期の供給数として最大戸数となります。また1995年以降に神奈川県内で販売された分譲マンションで販売価格8億円は最高価格となります。対象期間1995年1月～2017年11月10日 データ資料:不動産経済研究所 2017年11月現在

① 「馬車道」駅直結徒歩1分。横浜市最大規模(総戸数 1,176 戸)・最高層(58 階建)

約 7.5ha の大規模開発を推進する「北仲通北再開発等促進地区地区計画」は、特定都市再生緊急整備地域に指定されたエリアで、都市景観 100 選受賞のみなとみらい 21 地区、古き良き港町横浜の面影を伝える関内地区、横浜観光の名所山下公園を徒歩圏とする横浜都心臨海部に位置しています。

本物件は、当該地区計画の中心に誕生する横浜市最大規模(総戸数 1,176 戸)・最高層(58 階建・高さ約 200m^{※3})の分譲マンションとなります。また、「北仲通南地区再開発地区計画」の区域内に横浜市新市庁舎の移転が 2020 年 6 月末に予定されており、北仲エリアは行政機能と住宅、商業施設、宿泊施設、文化施設などが集積する横浜市の中心地区へと発展していくことが期待されています。



「北仲通北再開発等促進地区地区計画」・「北仲通南地区再開発地区計画」敷地概念 CG



建物完成予想 CG

また、本物件は、東急東横線直通横浜高速鉄道みなとみらい線「馬車道」駅に直結し、横浜市内はもとより、東京都内への通勤・通学にもスムーズで、高い交通利便性を備えています。また、敷地内に新設する「馬車道」駅出入口周辺には、駅前広場や歴史広場を整備することで、居住者と来街者による賑わいが生まれます。



駅前広場完成予想 CG



歴史広場完成予想 CG

※3 本物件の建築物の最高の高さは 199.95m となります。

② 分譲住宅・商業施設・宿泊施設・文化施設等からなる「ミクストユースの街づくり」

5階～58階（46階～51階を除く）は、総戸数1,176戸の分譲マンションとなり、みなとみらい21地区の眺望とインナーハーバーを見渡せる絶好のロケーションでの暮らしを実現します。



スカイテラス完成予想 CG
（現地屋上テラス相当の約200mの高さより
北方向を撮影した写真を合成）



ハーバーテラス完成予想 CG
（現地屋上テラス相当の約200mの高さより
東方向を撮影した写真を合成）

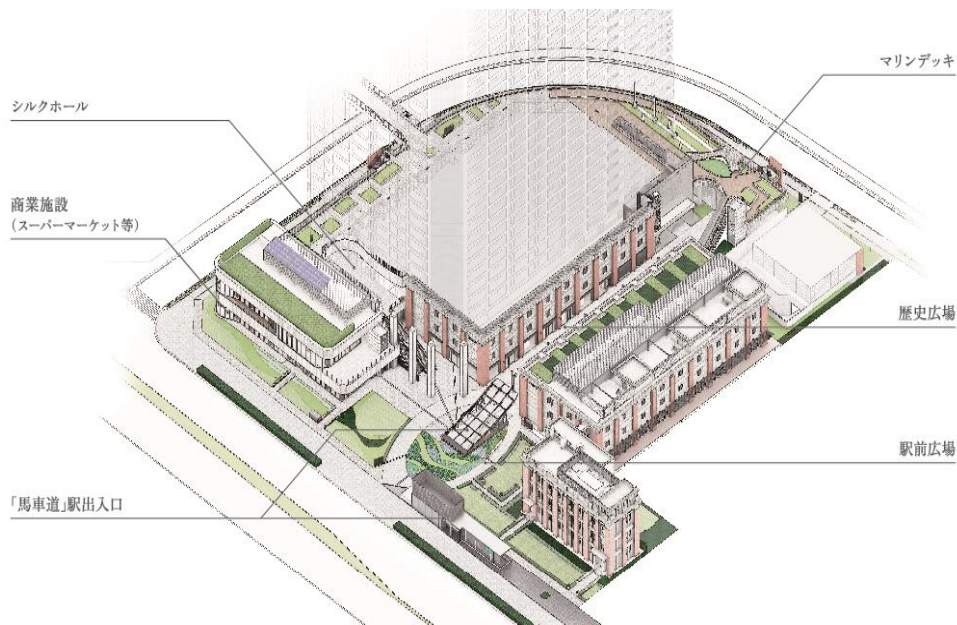
46階～51階には、サービス付き長期・短期滞在型宿泊施設「オークウッド」が横浜エリア初進出。46階には、一般開放される展望フロアが併設されます。また、1～3階には、延床面積約6,000㎡の商業・文化ゾーンを展開します。スーパーマーケットの他、マンション居住者や近隣住民の生活利便性を高めると共に、暮らしを豊かにするライフスタイル提案型のカフェやレストランも軒を連ね、北仲エリアの賑わい創造の一翼を担います。

■各階用途

階	用途
52～58階	分譲住宅(ハイグレード)
46～51階	宿泊施設(オークウッド)
46階	展望フロア(一般開放)
5～45階	分譲住宅
5・25・屋上(RF)階	住宅共用施設
1～3階	商業施設・文化施設



25階ビューラウンジ完成予想 CG



③ 販売価格(第1期):4,500万円(44.03㎡)～8億円(212.30㎡)。最多価格帯 6,600万円台(26戸)

本物件は、2016年12月に資料請求受付を開始して以来、資料請求者数は累計で約14,200件(2017年11月12日時点)、2017年8月25日から開始した事前案内会を含むモデルルーム公開以降の総来場者数は3,600組以上(2017年11月12日時点)と、多くのお客様に購入のご検討をいただいております。2017年11月25日(土)より、第1期登録販売を開始いたします。

第1期の販売戸数は、730戸。販売価格は、4,500万円(44.03㎡)～8億円(212.30㎡・58階所在)となっております。最多価格帯は6,600万円台(26戸)です。

なお、販売戸数730戸は、第1期の供給数として横浜市最大戸数、販売価格8億円は、神奈川県内最高価格となります。



P-212 タイプモデルルーム(専有面積/212.30㎡)



S-75A タイプモデルルーム(専有面積/75.62㎡)

モデルルームにご来場いただいているお客様は、地元の横浜市中区・西区・神奈川区を中心に横浜市内から約5割強、東京都内から約3割弱、その他地方含め、広域からご来場いただいております。また44㎡台の1LDKから212㎡台の3LDKまで豊富な商品ラインナップにより、年齢層は主に30代～50代超、家族構成はDINKS、子育て世帯、単身者、アクティブシニアと幅広い層のお客様となっております。

(次頁に続く)

■ 「ザ・タワー横浜北仲」物件概要

所在地	神奈川県横浜市中区北仲通五丁目 57-2 他(地番)
交通	横浜高速鉄道みなとみらい線「馬車道」駅下車徒歩 1 分(サブエントランスより、グランドエントランスから徒歩 2 分)、JR根岸線・横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町」駅下車徒歩 8 分(コージェントランスより)
用途地域	商業地域
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上 58 階建、地下 1 階建
敷地面積	13,135.36 m ²
建築面積	8,761.33 m ²
延床面積	168,285.63 m ²
間取り	1LDK~3LDK
住戸専有面積	44.03 m ² ~212.30 m ²
総戸数	1,176 戸(事業協力者住戸 50 戸含む、他に宿泊施設・店舗・事務所等)
建物竣工予定時期	2020 年 2 月下旬
設計・監理	鹿島建設株式会社
施工	鹿島建設株式会社 パナソニック ES 建設エンジニアリング株式会社

■ 「ザ・タワー横浜北仲」現地案内図



以上